

和歌山市産業振興ビジョン（案）の概要

和歌山市

平成28年2月16日

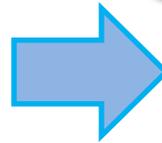
産業振興ビジョンの概要①

策定の背景

- ・ 少子高齢化の進展
- ・ 地域経済の縮小
- ・ 税収の減少や社会保障の増大

チャンス

- ・ 交通アクセスの利便性向上
- ・ 外国人観光客の急増
- ・ 地方創生による国からの支援
- ・ 和歌山市産業振興基本条例の施行



◆和歌山市の産業の強み、弱み

強み

- 競争力の高い製造業の集積
- インフラ整備の進展によるアクセス性のさらなる向上
- 企業立地環境の充実
- 和歌山市が有している魅力的な観光資源の数々
- ブランド化や6次産業化の可能性を秘めた市及び周辺地域の農林水産物
- 潜在的に多いUターン希望者
- 東京や大阪など都市部と比較して優れた様々な生活環境

弱み

- 製造業の比率が高いことによる景気の影響の受けやすさ
- サービス産業をはじめとする産業全体の創業率の低さ
- 第3次産業の労働生産性の低さ、衰退が進む商業
- 日帰り客の割合が高く、観光資源を活かしきれていないことによる観光消費額の少なさ
- 認知度を高めることができていない地域資源
- 大学等の教育機関の少なさ、地元企業情報の発信不足等による若年層の流出と人材不足
- 医療福祉分野の人手不足、女性や高齢者の就業率の低さ、人材の高齢化

目指すべき姿

事業者、産業関係団体、教育機関等、金融機関、市民、市の連携による総合力の発揮

地域資源の最大限の活用

産業振興基本条例の基本理念に基づく経済活性化

活性化イメージ

- 独自の技術や自社ブランド製品等による好調な製造業
- 好調な製造業による市内消費の拡大
- 魅力的な地元産品、サービスによる活発な消費
- 観光産業が成長を牽引する産業のひとつに
- 「しごと」と「ひと」が互いに呼び合う好循環 など

産業振興ビジョンの概要②

基本目標

域外から稼ぐ力の強化と
域内経済の好循環の創出

和歌山市の特性を活かした
ブランドの確立

働きやすく、住みよい
まちの実現

基本目標を達成するため、4つのテーマに沿った戦略に取り組みます

1. 既存産業の更なる成長促進

- ★コネクターハブなど製造業を牽引する企業の発掘と成長支援
- ★地場産業の高付加価値製品の開発支援、ブランド化の推進
- ★地産地消、製造業との融合によるサービス産業の生産性向上

3. 観光業の稼ぐ力の強化

- ★DMO等によるブランド力強化、観光資源の磨き上げ
- ★県観光のベースキャンプ化など、滞在型観光の促進
- ★外国人の国別のきめ細かな誘客による消費拡大

2. 新事業創出と産業間連携等の促進

- ★創業者の各ステージへの切れ目ない支援、コミュニティビジネス等の新事業創出
- ★県内の特産品等を活かした6次産業化、異業種交流支援
- ★交通アクセスや産業の特性等を活かした企業立地

4. 産業を支える「ひと」の確保と「まち」の形成

- ★本市に愛着を持って、暮らし、産業を担う人材の確保
- ★女性や高齢者などが働きやすい環境づくり
- ★コンパクトなまちづくり、交通インフラの整備の推進

H27年度

○産業振興ビジョンの策定

H28～37年度
(計画期間)

○産業振興ビジョンの推進

- ・国県、事業者、教育機関等の関係団体、市民とのパートナーシップ構築
- ・アクションプランの作成、具体的事業の実施、進捗管理

1. 既存産業の更なる成長促進

戦略1-1 製造業の強みを次世代に引き継ぐための中核的企業の発掘と成長促進

コネクターハブ企業など、地域の中核的企業として成長が見込まれる企業を発掘し、成長を促進していきます

＜主な取組み＞

- 企業訪問等による企業情報や現場ニーズの積極的な収集
- **中核的企業の発掘**と関係機関と連携した**集中的な支援**
 - ・ **コネクターハブ企業、ニッチトップ企業、オンリーワン企業**
 - ・ コネクターハブ企業に材料等を供給する企業
 - ・ 革新的な挑戦や独自の技術等により高付加価値を生み出す企業 など

戦略1-2 歴史と伝統ある産業の持続的な発展を目指すためのブランド化

繊維、木材、家具、皮革等の地場産業が、競争力を持った産業として持続していくことを目指し、付加価値を高めるためのブランド化等を促進します

＜主な取組み＞

- 独創的、革新的な技術開発への支援
- デザイン性や機能性の高い製品開発への支援
- **海外市場を視野に入れた新たな販路開拓**への支援
- 国内外の競争に打ち勝つための**自社ブランドの創出**への支援

戦略1-3 地域の生活を支えるサービス産業の生産性向上

地域経済の雇用や生活等を支えているサービス産業の労働生産性を向上させるため、付加価値の増加や業務の効率化を図ります

＜主な取組み＞

- **地産地消の推進**、公共調達への市産品優先活用
- **サービス産業とのづくりとの融合**
- 生産性向上のための先進的な取組事例の提供
- 地域商業、医療・福祉産業の付加価値向上、効率化

今後想定されるプロジェクト①

尖った産業基盤、企業、技術成長支援事業

中核的企業として発展が見込まれる企業（コネクターハブ、ニッチトップ、オンリーワン企業）に対し、企業や大学等との連携のコーディネートやファッション性・デザイン性を重視した新製品の開発、販路開拓等の支援を国・県の施策の活用を含めて実施します。



中井産業(株) 障子【KITOTE障子】

先進的な取り組み事例（ベストプラクティス）の提供

中小企業の経営戦略の解決の支援のために先進的な取組事例や、データ分析を提供すると共に、図書館内で、ベンチャー・ビジネスコーナーや相談窓口、商用データベースなどを導入しビジネス支援を実施します。

イメージ



図書館等でビジネス支援を検討。

研究機関・革新的企業者との接点プロジェクト

今まで接点がなかった革新的企業者等との交流や研究者との意見交換など、出会いの場を創出します。

地域企業家

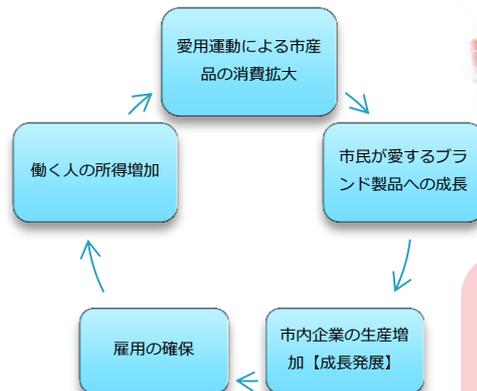


革新的企業者
先進技術研究者



市内での事業創造・イノベーションの創発

和歌山市産品愛用運動、ブランド化推進運動



【実施例】

- シンボルマーク・キャッチフレーズの作成
- ホームページ・パンフレット等での情報発信
- 市産品愛用運動強化月間【10月予定】
- 物産コーナーでの特設コーナー設置
- 商店での和歌山市産品コーナーの常設
- 地産地消ポスター（食料品編・工業製品編）

サービス産業活性化対策

サービス産業の活性化を図るため、生産性向上等について、企業訪問による実態把握や調査を行い、分野別対応を検討していきます。

公共調達への和歌山市産品優先活用

地産地消を推進し、市内企業の成長を促すため、工事の受注や物品の調達に当たっては、市産品の優先活用に取り組みます。

産業施策ガイドナビの運用の開始

ブランド推進組織の検討



2. 新事業創出と産業間連携等の促進

戦略2-1 生活を豊かにする新ビジネスの創出と創業者の育成

意欲ある創業者や既存企業が新たに取り組むビジネス（第二創業）を支援し、新事業の創出を図ります。

<主な取組み>

- 創業者の各ステージにおける**切れ目のない支援**
- **第二創業**への支援、事業承継への支援
- **女性やアクティブシニア**など多様性を生み出すための創業支援
- **コミュニティビジネス**など社会的課題を解決する事業の創出

戦略2-2 和歌山の特産品、特性を活かしたコラボレーションの促進

地域の特産品や特性を活かしたコラボレーションを促進し、全産業において新たなイノベーションが起こりやすい環境づくりを進めます

<主な取組み>

- **県内の特産品を取り込んだ6次産業化**
- 果実等加工の集積拠点などの検討
- **異業種交流、企業間連携、産学金官連携**など、連携による産業力の向上
- 関係機関と連携したコーディネート機能の構築

戦略2-3 和歌山の魅力を総動員した企業立地の推進

本市の特性等を活かして誘致活動を強化するとともに、インフラ整備等の企業支援体制の強化を図ることで、本市への企業立地を推進します

<主な取組み>

- 市出身経営者や専門家など企業立地アドバイザーの設置
- **本市との関連性に着目した首都圏における企業誘致**活動の強化
- 企業用地の確保に向けた**産業集積ゾーンの設定**
- 企業ニーズに応える立地環境のレベルアップ（新たな支援策検討）

今後想定されるプロジェクト②

産業集積ゾーニングの検討

企業用地の産業集積ゾーニングを検討することで、民間事業者の企業用地の開発、立地を促進します。

首都圏での説明会・交流会の開催

首都圏で、和歌山市ゆかりの企業等に企業誘致策の説明や交流会を開催します。また、民間企業が開催する企業誘致シンポジウムにも積極的に参加し、本市の魅力を発信します。
(プロモーションビデオを作成します。)

第2 創業支援・事業承継支援

地域の特色や地域資源を活用した新商品開発や販路開拓等、新たな事業展開や廃業を防止するための事業継承も視野に入れた支援策に取り組みます。

異業種交流 イベントの開催

異なる産業分野が枠組みを越え交流し、連携することで新たなビジネスチャンスの創出します。

市内事業者等



企画・提案
マッチング支援

コミュニティビジネス創出支援

地域課題や少子高齢化等の課題解決のためのコミュニティビジネスの創出を支援します。
※市政世論調査を分析

スタートアップ・ランクアップ支援

ネットワーク事業

- 交流・連携強化事業 (セミナー、交流会、企業見学)
- スタートアップ支援事業 (開発経費補助等)
- ランクアップ支援事業 (専門家派遣)
- ネットワーク活動周知事業 (情報発信)

プロジェクトチーム



和歌山市ブランド
特産品の創出に寄与

スポーツ、環境、研究施設検討ゾーン

製造・物流検討ゾーン

ICTオフィス
検討ゾーン

製造・物流検討ゾーン

異業種交流 グループ化推進事業

市内事業者等の異業種間の連携により生まれた**グループ化した企業（プロジェクトチーム）**で、弱みの補完と強みのさらなる強化、共同によるマーケティングや販路開拓、展示会への参加を実施していくため、マッチング等を支援します。

3. 観光業の稼ぐ力の強化

戦略3-1 地域資源の再評価等によるブランド力の強化と観光資源の創出

歴史、文化、自然、産業などの地域資源を洗い出して再評価や整備等を行い、ブランド力の強化と観光資源の創出を図ります

<主な取組み>

- 和歌山市版DMOの整備
- 地域資源の再評価、ストーリーづくり、日本遺産への申請
- 市民への周知等によるシビックプライドの醸成
- ホテル誘致、和歌山城の整備、夜間景観形成など観光資源の磨き上げ

戦略3-2 和歌山観光の効果的プロモーションによる滞在型観光の促進

和歌山観光の効果的なプロモーション等を実施し、本市への滞在型観光客の誘客を図ります

<主な取組み>

- 観光発信人やDMOなどによる効果的な情報発信
- 県内観光のベースキャンプ化による滞在型観光の促進
- 第二阪和や京奈和道の整備による広域的な観光ルートの創出
- 夜間観光や体験型観光の創出

戦略3-3 外国人観光客の誘客拡大

外国人観光客の国別の観光動態を分析し、より多くの観光消費を実現するためのターゲット設定を行った上で、誘客拡大のための取組を進めます

<主な取組み>

- 外国人の国別の観光動態を分析したターゲットの設定
- 富裕層向けなどニーズの多様性に配慮した観光資源の整備
- ホームページの充実、検索エンジンのSEO対策
- セカンドビジットのターゲット化など効果的なプロモーション

今後想定されるプロジェクト③

ビジターセンターの設置・運営

わか地下広場や和歌山城内に、広域観光案内・発信機能を有する「和歌山観光ビジターセンター」を設置し、高野山をはじめ魅力的な県内の観光地と連携した運営を行います。



観光商品開発ワークショップの開催

滞在型観光プランを開発するため参加型ワークショップなどにより周遊プランを開発していきます。官民協働で、新しい視点、発想、切り口テーマ、ターゲットから、観光資源を発掘して磨き上げ、体験型、交流型の旅行商品（**ニューツーリズム**）を生み出します。

市内総合パンフレットの作成

観光客に対し、市民が真に勧めたい情報に重きを置いて構成するパンフレットを作成します。また、こうした取組みにより、新たな**地域資源**、**観光資源の発掘**につなげていきます。

和歌山市歴史遺産ストーリーの創出

和歌山市の歴史的魅力や特色を掘り起こし、和歌山市の歴史遺産ストーリーを創出します。歴史遺産を総合的に整備・活用し、国内外に戦略的に発信します。

食の磨き上げ事業

和歌山市内の飲食事業者地域に食材や食文化を活かしたメニューの開発促進、また、**和歌山の食「和食」**の発信を仕掛けていきます。

【和歌山市歴史遺産のストーリー化の一例】



夜観光の推進

- 夜市の定期開催
- 文化施設の夜間延長
- 夜の観光ルートの設定



食の素材（魅力）・提供づくり

- ◆ 農業法人の設立促進
- ◆ 食の素材のデータベース化
- ◆ 食材の選択
- ◆ 地域独自の調理法
- ◆ 新規メニューの開発
- ◆ 食の体験（生産・加工体験）
- ◆ 食と農の産業クラスターの検討（食品コンビナート）
- ◆ アグリビジネスの創出
- ◆ 人材育成
- ◆ 食材の流通の実態の把握
- ◆ **地産地消・地産外消プロジェクト**
※ 海外進出を図る事業者へジェトロ等と連携しビジネスマッチングをサポート
- ◆ 食と観光に関するネットワークの構築
- ◆ 首都圏のアンテナショップの活用
- ◆ 中央卸売市場等でのご当地メニュー食堂など

首都圏和歌山市の食発信事業者委嘱制度



首都圏において、和歌山市の食材を活用したり、和歌山市の郷土料理を取り扱っている店舗に、「わかやま食発信事業者」として委嘱し広報活動を実施。

宿泊施設立地奨励金の創設

企業立地奨励金制度について、交付対象業種に「旅館・ホテル」を追加。新設だけでなく既存施設の増設も対象とし、幅広く支援します。



戦略4-1 和歌山を愛し、暮らし働く人材の育成・確保

本市への転入の促進、若者世代の市外への転出抑制等により、和歌山で暮らし働く人材の確保を図ります

<主な取組み>

- 積極的なシティプロモーションによる移住・定住促進
- 多様なインターンシップの強化
- 小・中・高からの長期的視点を持った郷土愛の醸成
- 高等教育機関の誘致等による産業人材の確保

戦略4-2 女性・高齢者など誰もが働きやすい環境づくり

労働力の確保と多様な社会のニーズに対応するため、女性や高齢者など誰もが働きやすい環境づくりを行います

<主な取組み>

- 出産、育児休業から復帰する女性を対象とした就労支援
- CCRCの推進と連携した高齢者が健康で活躍できる仕組みづくり
- 女性や高齢者が働き続けることができるような体制の整備
- 家事支援など生活支援サポートサービスの創出

戦略4-3 産業を支えるまちづくりの推進

産業を支えるまちづくりの観点から、都市のコンパクト化、道路・公共交通ネットワークの構築等を進めます

<主な取組み>

- 立地適正化計画等による都市のコンパクト化の推進
- まちなかを新たな事業や雇用を生み出す都市型ビジネスの展開の場に
- 高速道路をはじめとする幹線道路の整備促進
- バス路線のネットワーク強化、LRTの導入等の検討

今後想定されるプロジェクト④

移住定住支援相談ワンストップ窓口の設置

定住に関する相談や情報提供、体験研修などを実施するワンストップ窓口を設置します。

空家対策（リノベーション・リフォーム促進）

産業の空洞化が進む、「まちなかエリア」で、遊休不動産等のリノベーションを活用し、新たな事業や雇用を生み出す都市型ビジネスを展開します。

まちなかの拠点、交流の場づくり

オープンカフェやイベントの開催が可能なスペースを確保し、市駅周辺の賑わい創出を図るため歩道拡幅や電線地中化を検討

まちなかの賑わいづくり

市産品や市内店舗での消費の拡大とにぎわい創出を図るため、全国的に消費額が拡大している時期に合せたイベントの実施や、恒常的な賑わいを創出するイベントを実施します。

和歌山市のシンボル『和歌山城』を中心とした観光交流でにぎわい創出
～未来の城下町づくりへ～



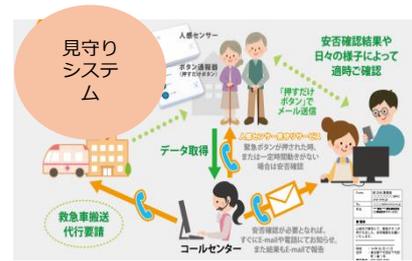
人材育成（多様なインターンシップ制度の導入）

※小学生や中学生・高校生に対し、一人ひとりの社会的・職業的自立に向けた必要な基盤となる能力を育てるキャリア教育の実施します。（多様なインターンシップの充実）



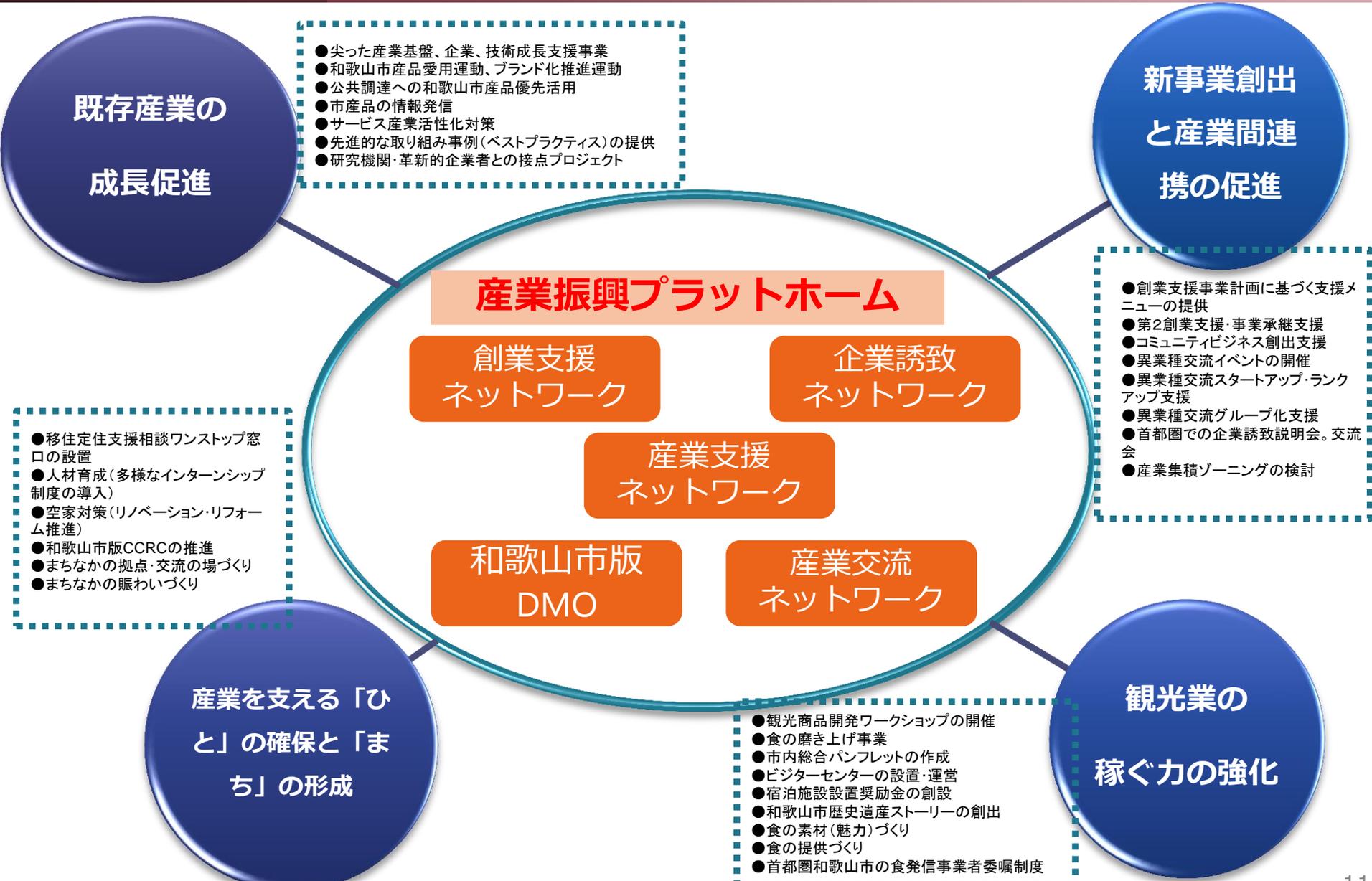
和歌山市版CCRCの推進（ヘルスケア産業の活性化）

- 医療・介護現場等での視点で「製品・技術」、「サービス」、「高齢者食・機能性食品」の新たな、サービス・ものづくりを展開する企業を支援します。
- 疾病予防、健康管理、予防サービスなどを含む新たなヘルスケア産業の育成・集積を図ります。
- ヘルスケア産業の活性化で、和歌山市版CCRCを推進します。



世界の高齢者市場を射程に入れたイノベーション

今後想定されるプロジェクト⑤ (和歌山市産業振興プラットフォーム体制の構築)



既存産業の
成長促進

- 尖った産業基盤、企業、技術成長支援事業
- 和歌山市産品愛用運動、ブランド化推進運動
- 公共調達への和歌山市産品優先活用
- 市産品の情報発信
- サービス産業活性化対策
- 先進的な取り組み事例(ベストプラクティス)の提供
- 研究機関・革新的企業者との接点プロジェクト

新事業創出
と産業間連
携の促進

- 創業支援事業計画に基づく支援メニューの提供
- 第2創業支援・事業承継支援
- コミュニティビジネス創出支援
- 異業種交流イベントの開催
- 異業種交流スタートアップ・ランクアップ支援
- 異業種交流グループ化支援
- 首都圏での企業誘致説明会。交流会
- 産業集積ゾーニングの検討

産業振興プラットフォーム

創業支援
ネットワーク

企業誘致
ネットワーク

産業支援
ネットワーク

和歌山市版
DMO

産業交流
ネットワーク

産業を支える「ひと」の確保と「まち」の形成

- 移住定住支援相談ワンストップ窓口の設置
- 人材育成(多様なインターンシップ制度の導入)
- 空家対策(リノベーション・リフォーム推進)
- 和歌山市版CCRCの推進
- まちなかの拠点・交流の場づくり
- まちなかの賑わいづくり

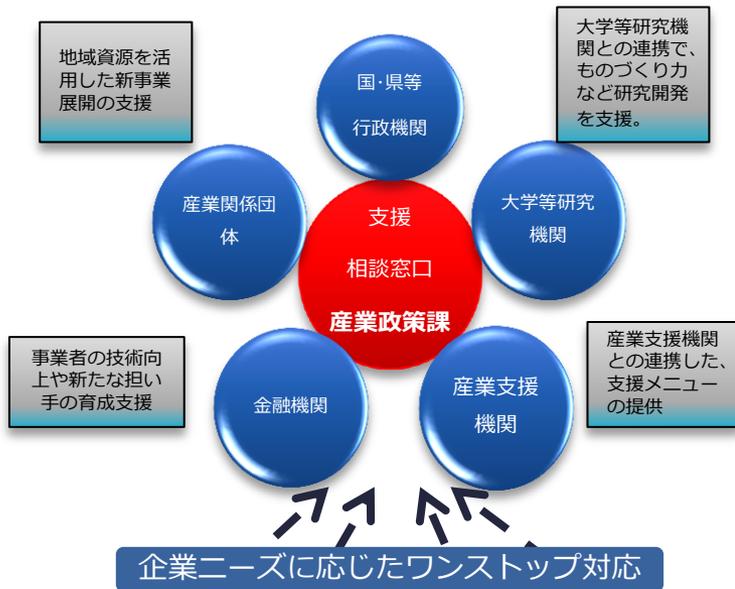
観光業の
稼ぐ力の強化

- 観光商品開発ワークショップの開催
- 食の磨き上げ事業
- 市内総合パンフレットの作成
- ビジターセンターの設置・運営
- 宿泊施設設置奨励金の創設
- 和歌山市歴史遺産ストーリーの創出
- 食の素材(魅力)づくり
- 食の提供づくり
- 首都圏和歌山市の食発信事業者委嘱制度

和歌山市産業振興プラットフォーム（5つのエンジン）

① 産業支援ネットワーク

産業政策課が支援相談窓口となり、大学等教育機関、金融機関等と連携し、国及び県の施策を活用しながら企業の成長促進を支援します。
（運営主体：産業政策課）



② 創業支援ネットワーク

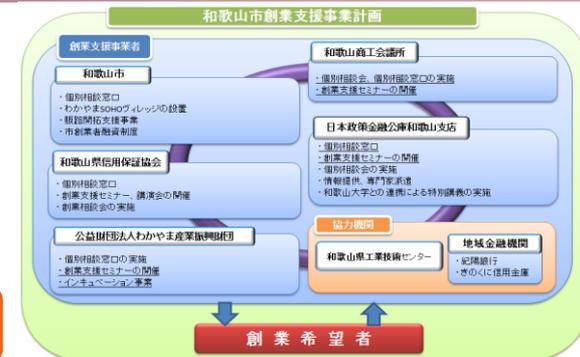
ビジネスモデルの構築や、資金調達など創業に必要な要素に応じて、関係機関の強みを活かした創業を支援します。
（運営主体：商工振興課）

③ 企業誘致ネットワーク

企業立地に関するワンストップ窓口を活用し、企業立地に関する各種支援制度や様々な行政手続きがスムーズに進むようにサポートします。また、インフラの提供者や金融機関、不動産業者と定期的に情報交換会を行い、未利用地の情報や、用地の情報を共有し、企業誘致に努めます。
（運営主体：産業政策課）

④ 産業交流ネットワーク

異なる産業分野が枠組みを越えて、交流し新たなビジネスチャンスにつなげる仕組みを作るため、市内事業者で産業交流ネットワークを構築します。
（運営主体：産業政策課）



⑤ 和歌山市版DMO

様々な地域資源を組み合わせた観光地の一体的なブランドづくりなど、民間主導の迅速に施策を展開します。
（運営主体：観光課）

